

# 竜王山〔金勝アルプス〕山行報告書

日程：令和8年(2026年)5月22日

参加者：岡村真由美・岡村繁雄

ルート：一丈野駐車場 → 鶏冠山分岐 → 落ヶ滝〔往復〕 → 北峰縦走線出合  
→ 白石峰 → 竜王山 → 白石峰 → 国見岩 → 狛坂摩崖仏 → 南谷林道  
→ オランダ堰堤 → 一丈野駐車場



掲示板より今回のルート

近江八幡市内のビジネスホテルをレンタカーで出発し、約1時間で一丈野駐車場に到着した。

一丈野駐車場から白石峰へ向かう落ヶ滝線は、花崗岩質の谷沿いを進むコースで、登山道はよく整備されており、終始快適に歩くことができた。

当日は時折小雨が降るあいにくの天候であったが、雨量は少なく、歩いているうちに衣服が乾いてしまう程度であった。

登山道沿いにはツツジが点々と咲き、シダの鮮やかな新緑が目を楽しませてくれた。また、露出した花崗岩や岩場など変化に富んだ景観が続き、歩いていて飽きることのない魅力的なルートであった。



一丈野駐車場出発 [9:00]



昨夜からの雨で、登山道増水気味 [9:20]



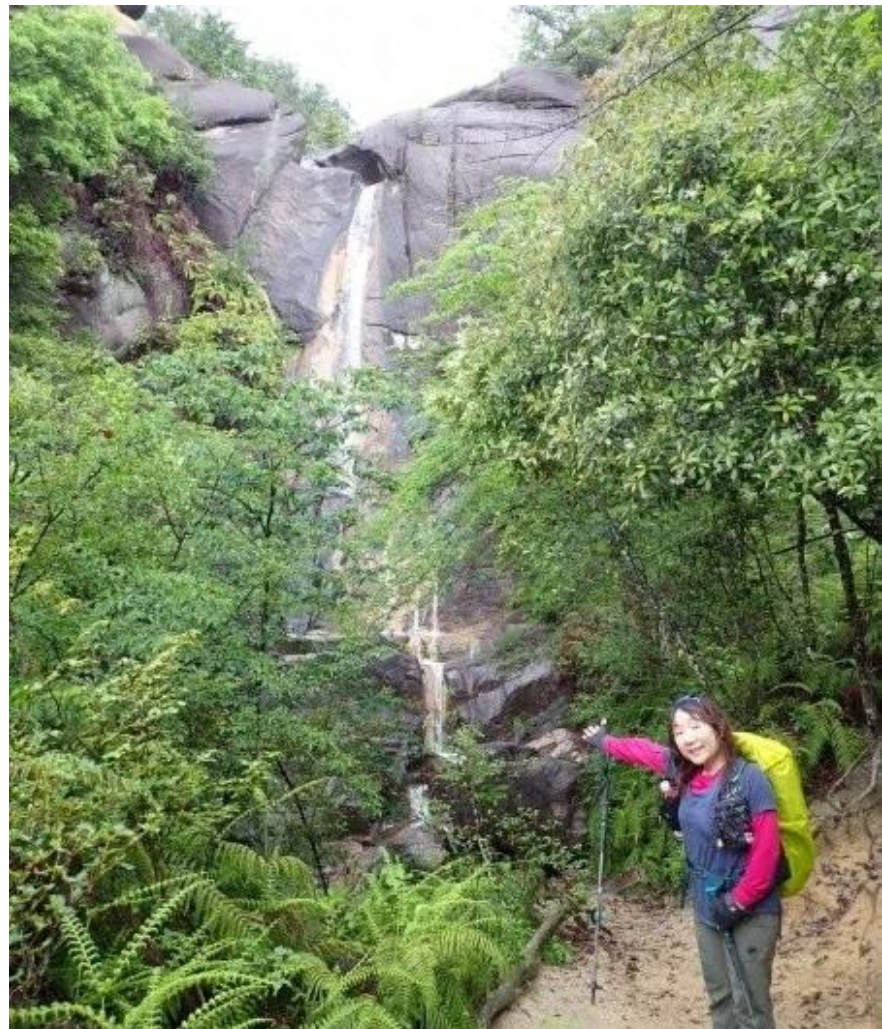
花崗岩質スラブを通過 [9:27]



シダの鮮やかな新緑の中を進む [9:30]

登山道から約5分、往復10分

落ヶ滝 [9:38]





落ヶ滝からの戻り、この上で登山道と合流 [9:43]





[10:05]



[10:06]



[10:08]



[10:10]





[10:31]

この後、雨脚が強まったため一時的にカッパの上着を着用したが、間もなく小降りとなったため再び脱いで行動した。

その後も小雨が降ったりやんだりの天候が続いたが、気温はそれほど低くなく、歩くにはちょうどよい快適なコンディションであった。



[10:34]



少しガスが切れて前方が見えてきた [11:01]

天狗岩通過時は、まだ時折小雨が降っており、眺望も期待できなかつたため、岩峰には登らず、そのまま白石峰へ向かった。



[11:06]



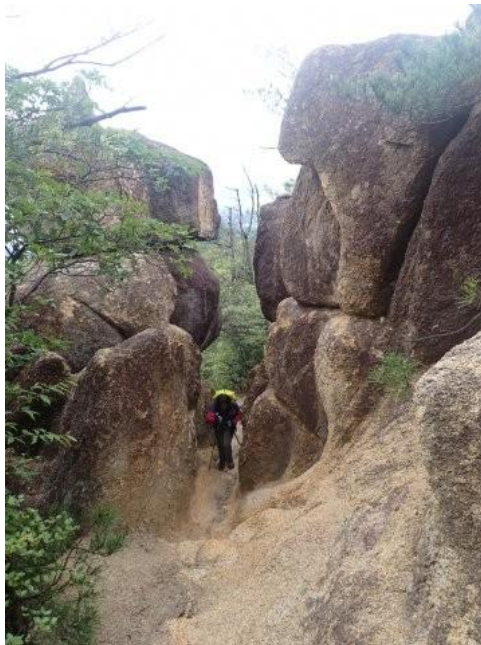
[11:16]



後方天狗岩 [11:19]



[11:36]



[11:37]



[11:41]

やっと雨も上がり、白石峰から竜王山までは、  
小さなアップダウンを繰り返す縦走路を進んだ。  
所々で琵琶湖を望むことができ、途中、行動  
食をとりながら小休止した。



[11:43]



竜王山 山頂より [琵琶湖と三上山、右奥が近江八幡]



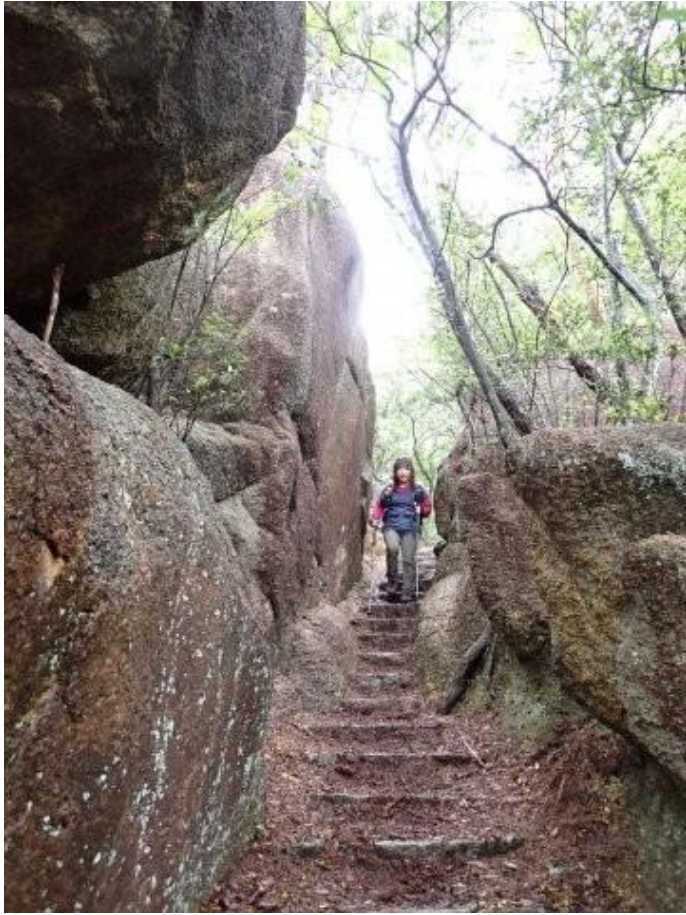
竜王山 山頂 [12:06]



[12:53]



国見岩より天狗岩を望む [12:59]



[13:04]



[13:11]



狛坂摩崖仏



〔13:21〕



高速道路の下を通過 〔13:53〕



〔13:57〕



我が国最古の割石積えん堤 オランダえん堤 〔14:07〕

白石峰からは狛坂線を下り、途中で重ね岩、国見岩、狛坂摩崖仏を見学しながら下山した。  
出会い付近からは林道歩きとなり、高速道路手前からは緩やかに下る舗装道路へと変わる。オランダえん堤を通過し、キャンプ場を抜けて一丈野駐車場に到着した。

滋賀県の竜王山(金勝アルプス)は標高 605m の低山ではあるが、花崗岩質の谷沿いを進むルートは変化に富み、歩いていて飽きることのない快適な登山道であった。

一方で、低山ゆえに真夏は暑さとの戦いとなり、厳しい山行になることも予想される。今回は前半こそ雨模様であったが、気候の良い晴天時であれば、展望や奇岩の景観も十分に楽しめる魅力的なルートであると感じた。

北九州山岳同好会「嵐」

Reported by S.Okamura Photo presented by S.Okamura